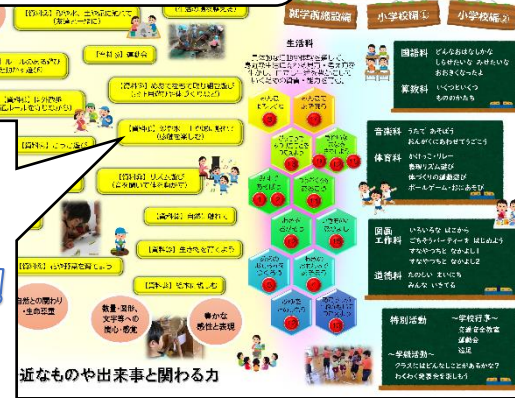
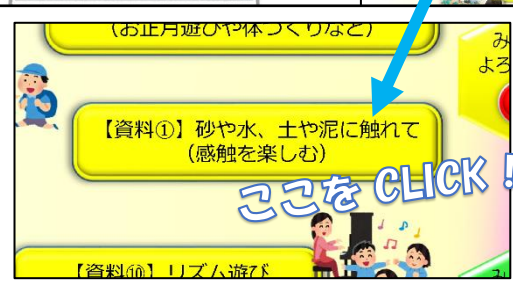


参考資料活用マニュアル ～就学前施設編～



どろんこ遊びを楽しんでいるけれど子供の
どんなところを見ていくといいんだろう？



乳児期から接続期まで
学びはつながっています！

接続期である5歳までに、さまざまな経験を積み重ねてきているんだな…
乳児期～幼児期の学びのつながりが見える！担当している学年の上と下の学年のことを知ることで、声の掛け方が分かってくるよ。

浜松市幼児教育の指針「幼児期に育てたい力」
リーフレット・教職員用指導資料



资料①

遊びや場面

砂や水、土や泥に触れて
(感触を楽しむ)

接続期までの遊びや学びのプロセス

0歳

・戸外に連れて行ってもらうことを喜ぶ。
・沐浴を通して、全身でお湯や水に触れる気持ちよさを感じる。

1歳

・水に触れる心地よさを感じる。

2歳

・自分から関わろうとする。
・水や土、泥の感触を味わう。

3歳

・いろいろな素材に触れる。(指絵の具、小麦粉粘土など)
・泥で見立て遊びをするようになる。

4歳

・砂や水の冷たさを感じる。
・感触の違いを楽しむようになる。

5歳前半

・全身で関わる楽しさを感じる。(泥遊びなど)

【接続期】
5歳後半

知識及び技能の基礎

・砂や土、泥などの感触を楽しむ。
・用具を使って水を流して遊ぶ中で、自然の法則に気付いたり、砂や水がもつ特性に気付いたりする。

思考力、判断力、表現力等基礎

・遊びの中で気付いた砂や土の特性を使って、試行錯誤しながらつくり、表現する喜びを感じる。
・想像力を働かせて、様々なものに見立てる。

学びに向かう力、人間性等

・全身で感触を楽しみながら遊びの中で、解放感を感じ、情緒が安定する。

健康

自立心

協同性

道徳性

社会生活

言葉

思考力

自然

数量・図形

感性と表現力

◎

○

○

○

◎

◎

○

◎

遊びや学びのプロセス

・スコップや手をつかい、山をつくったり、トンネルを掘ったりして楽しむ。
・水の量や使う用具も自分たちで選び、水と素材(砂、土など)との組み合わせや水の流れを楽しむようになる。

環境・援助のポイント

・遊ぶ内容によって用具を選べるように。ペットボトル、パケツ、じょうろ、雨どいや塩ビ管などを十分に用意しておく。
・砂は可塑性があり、うまくいかなくても何度も繰り返し挑戦することができるため、一緒に遊ぶ仲間とできた喜びを感じたり失敗した時に一緒に考えたりしていく。

小学校のスタートカリキュラム

生活科「みずであそぼう」
図画工作科「すなやつちとなかよし」

環境構成

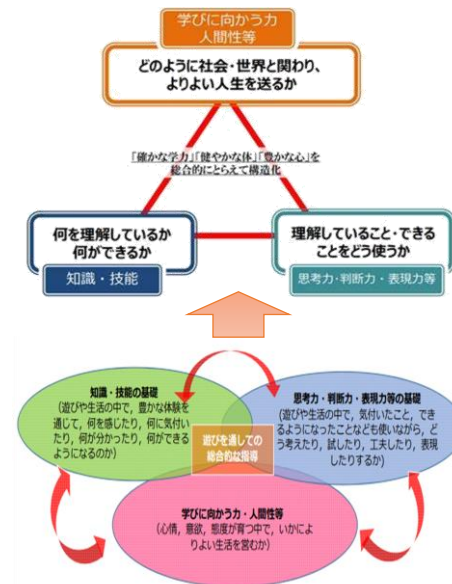
就学前施設で経験したことが、小学校の生活科やいろいろな教科の学びにつながっているのか！

育みたいのは
「資質・能力」です！

この活動を通して育てたいのは
「**資質・能力**」ってことか！
子供たちがどんなことを感じて
どんなことを学んでいるのかを
しっかり見ていこう！
幼児教育では小学校教育で育みた
い**資質・能力の基礎**を、総合的
に指導をしていくことを忘れない
ようにしよう！
特に関連している 10 の姿の項目👉
に◎がついているんだね！

小学校教育

幼兒教育



環境を通して行う教育

環境を通して
行う教育

幼稚園、保育所、こども園等の施設類型に関わらず、幼児教育で大切にしたいことは共通です。

幼児期にふさわしい生活が展開され、遊びを通して総合的な指導が行われるようにすることや、一人一人の特性に応じた指導が行われるようにすることが必要です。

**環境構成が
大切です！**